

レスリー・ハワード

Leslie Howard

生年月日 1893/04/03

出身地 イギリス／ロンドン

没年 1943/06/01

アーサー・ハワード（弟）

関連人物 ウィルフレッド・ノイ（叔父）
ロナルド・ハワード（息子）

【バイオグラフィ】

■本名はLeslie Howard Stainer。ハンガリー系移民の子として生まれる。弟のアーサーも俳優。銀行員をしていたが第一次大戦に従軍して精神を病み、その治療の一環として始めた演劇に魅了されて病気を克服。17年に舞台デビューを果たす。やがて舞台俳優としてNYでも人気を得て活躍。叔父のウィルフレッド・ノイが監督した短編で14年に映画には出演していたが、本格的なデビューは30年の米ワーナー映画。気品のある紳士役などを繊細に演じて高い評価を得た。32年には“BERKELEY SQUARE”でアカデミー主演賞にノミネート。舞台劇の映画化である「化石の森」ではブロードウェイで共演したボギーと同じ役で出演させる事をプロデューサーに主張。その後ボギーは娘に“レスリー”と名付けるなど、彼とは深い交友が続いたという。38年には「ピグマリオン」を共同で監督して主演。演出の手腕と共に再びアカデミー候補となって高い評価も得た。「風と共に去りぬ」では二人の女性に愛される心優しき紳士アシュレイ役を好演。その後イギリスに戻り第二次大戦に出兵したが、43年リスボンから乗った飛行機が敵の攻撃を受けて墜落、帰らぬ人となった。16年に結婚して生まれた息子、ロナルドは後に俳優となった。

【フィルモグラフィ】

迎撃戦闘機スピットファイア (1942)	監督, 製作, 出演 : R · J · ミッチャエル
'Pimpernel' Smith (1941)	監督, 出演
潜水艦轟沈す (1940)	出演
別離 (1939)	出演 : ホルガー・ブラント
風と共に去りぬ (1939)	出演 : アシュレイ・ウィルクス
ピグマリオン (1938)	監督, 出演
身代わり花形 (1937)	出演 : アターベリー・ドッド
ロミオとジュリエット (1936)	出演
化石の森 (1936)	出演
紅はこべ (1934)	出演
痴人の愛 (1934)	出演
秘密 (1933)	出演
婦人に御給仕 (1932)	出演
永遠に微笑む (1932)	出演
自由の魂 (1931)	出演
南の誘惑 (1931)	出演